

# ようこそ、県工図書館へ！

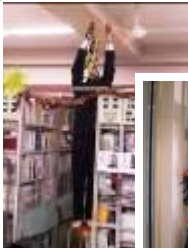
学校名 福島工業高等学校  
校長名 本橋信一  
住 所 福島市森合字小松原1  
TEL 024(557)1395  
URL <http://www.fukushima-th.fks.ed.jp/>

—図書館をもっと身近に、暮らしの中に—

本校では、図書館が、楽しい場であること、進路実現や教科学習・課題研究の役に立つ場であること、気軽に行ける居場所的な場であることを目指し、「**た**のしくて、**た**めになる(役に立つ)、**みんなのた**まり場」(「3つの**た**」)をモットーに、図書館利用の活性化を図っています。その一環として、図書委員会活動も、楽しくトライすることを心がけてきました。今年度の活動の一端をご紹介します。

## 1 楽しい居場所として

親しみやすい雰囲気作りのため、季節や行事関連の特集コーナーや飾りつけに力を入れています。最近では、ハロウィーンやクリスマスに合わせたレイアウトに、委員の素敵なセンスが発揮されました。



ハロウィーンの間



研修の様子

## 3 研修

2学期に研修を実施しています。書店で図書館用の本を選び購入する選書実習、他の図書館への見学等です。今年度は12月に、県立図書館の見学を行いました。普段は入れない書庫などの施設を見せて頂き、有意義な研修でした。

## 2 図書館報「書架」

平成19年度に、有志の委員が館報改革に挑戦。「生徒による、生徒のための図書館報」を目標に、委員達が構想、執筆、編集作業の大部分を分担し、従来の堅苦しい館報イメージを一新しました。現在、インターネットで公開しています。⇒ <http://www.fukushima-th.fks.ed.jp/16tosyokan/Otosyokan.html>

現図書委員の中には、中学時代に館報を読んで「県工は読書に力を入れているんだ」と思って志望したという生徒も。



今年度の編集風景

県工生：読書アンケート  
「図書館へのメッセージを  
どうぞ！」より

「いいね！」「サイコー」「まあまあ。」  
「もっと本をたくさん置いてください」  
「入りやすい感じが良いと思います」  
「県工の図書館すごかった」  
「Let's どくしょ」

## 4 他校との交流

6月に、福島北高校図書委員会との交流会が実現しました。互いの図書館や、好きな本などの話題で、大いに盛り上がりました。

委員からは、北高図書館への訪問、他の学校との交流への要望も出て、意欲喚起のきっかけとなりました。来年度の課題としたいと思います。また、当たり前と思いがなかった自館の特徴を認識する機会にもなりました。「自分たちの図書館」という意識醸成にも役立った交流会でした。



交流会の様子



♪生徒の感想♪

「緊張したが、他の図書館の事が分かって面白かった」(S)  
「市内の全高校の図書委員会サミットを開きたいと思った」(T)